

せいわ

2018
医療法人青雲会
清和病院
春号

●2018年5月発行 ●年4回[1月、5月、9月、11月]
●高岡郡佐川町乙1777
●TEL.0889-22-0300 ●FAX.0889-22-1777
●清和病院広報委員会発行

基本理念

私たちは、患者さま方に良質で安全な満足感のある高度な専門医療技術の提供と、地域における救急医療、保健・福祉サービス、介護などの生活の質(QOL)の向上に寄与することを目指します。

院内研修報告

ケーススタディー発表会

感想

今回、私は初めて平成29年度ケーススタディー発表会のI群の座長を務めさせて頂きました。

発表者の皆さんは落ち着いて発表されてすばらしかったです。日々の忙しい業務をこなしながらテーマを決めて研究し結果・考察を行う事は難しかったと思います。そして、日頃行う業務を文章にすることも大変だったと思います。しかし、他者に文章で伝える事で情報交換、刺激になってより良い看護に繋がると思います。例年卒後3年目の職員を中心に日頃の業務の振り返りの機会が持て、さらなる研鑽への道しるべになることを目的に開催しています。今年はそれ以外の部署からの発表もあり、年々盛大になってきていると思いました。来年の発表も楽しみにしています。

看護師 竹内 弘恵(1-3F副主任)

平成29年度 ケーススタディー発表会 スケジュール

	13:30	開会	挨拶	看護部門長	藤田みよこ
I群 座長：竹内弘恵 (1-3F副主任)	13:35	演題1	蜂窩織炎の再発防止に向けた取り組み ～足浴を試みて～	2-2F	石本洋子
		演題2	不潔行為のある患者に対するのストーマケアの取り組み	2-3F	西森祐佐
		演題3	摂食障害のある患者の経口摂取再獲得に向けた看護の役割	1-2F	上岡 智
		演題4	摂食嚥下障害の患者への経口摂取に向けたチームアプローチの振り返り	3-2F	(代理発表)滝本志奈子
	14:05	質疑応答			
II群 座長：西森美樹 (2-1F師長)	14:20	演題5	長期入院患者の退院に影響する不安因子について	2-1F	久保沙奈恵
		演題6	歩行レベルでのADL動作自立に対するアプローチ	総合機能訓練課	堤 雄
		演題7	重度認知症患者への氷舐め訓練による覚醒状態改善へのアプローチ	1-3F	杉村友里
	14:45	質疑応答			
III群 座長：大崎美和 (2-2F主任)	14:55	演題8	統合失調症に伴う廃用症候群患者の座位から立位安定に向けてのアプローチ	2-4F	細木強司
		演題9	右恥骨骨折後患者の歩行状態改善への取り組み	3-1F	植田美和
		演題10	精神デイケア利用者の参加の動機を知り、役割支援を考察	精神デイケア	野瀬比乃
	15:20	質疑応答			
	15:30	総評		院長 患者サポート部長 医療管理部長 患者サポート部長	近藤近江 高木 和 吉川美穂 高木 和
	「当院におけるワークライフバランスの取り組み報告2017」				
	15:45	閉会	挨拶	研修企画課	岩崎和子



平成30年度 新採用者研修会

医療法人青雲会の基本理念を理解し、組織の一員としての心構えを持ち、責任ある行動がとれることを目的に研修会を開催しました。

医療法人 青雲会

3月27日 (火)			3月28日 (水)			3月29日 (木)			3月30日 (金)			3月31日 (土)		
開始時間	講義予定	講師	開始時間	講義予定	講師	開始時間	講義予定	講師	開始時間	講義予定	講師	開始時間	講義予定	講師
8:30	オリエンテーション	研修企画課主任 岩崎 和子	9:00	医療ガス研修	高松帝産(株) 高知営業所 所長 森下 敦仁									
8:45	理事長挨拶	理事長・院長 近藤 近江	10:00	医療安全について	看護部門 2-4F病棟 主任 高橋 すみえ	9:00	組織人の自覚と行動	(株)日本経営 取締役 小畑 隆成	9:00	医療従事者としての 意識付け 接患マナー研修	テルウェル西日本(株) 四国支店 総合人材サービス課 研修担当部長 橋 恵利子	9:00	部門別研修	各部・課長
9:00	沿革と組織・施設の概要	理事 運営本部長 土方 雅史												
10:00	医療管理部門の組織 医療技術部門の組織と業務	医療管理部 部長 吉川 美穂	11:00	部門別研修	各部・課長									
10:40	患者サポート部について	患者サポート部 部長 高木 和												
11:20	就業規則について	事務部門 係長 国弘 実香	12:00	休憩		12:00	休憩		12:00	休憩		12:30	休憩	
12:00	休憩													
13:00	看護部門の組織と業務	看護部門 部長 藤田 みよこ	13:00	部門別研修	各部・課長									
13:40	事務部門の組織と業務	事務部門 係長 国弘 実香												
14:10	チーム医療推進部門の組織と業務	チーム医療推進部門 部長 川村 良孝												
14:40	在宅支援部門の組織と業務	在宅支援部門 係長 片岡 裕生	14:00	組織人の自覚と行動	(株)日本経営 取締役 小畑 隆成	13:00	組織人の自覚と行動	(株)日本経営 取締役 小畑 隆成	13:00	ケアコミュニケーション 研修	テルウェル西日本(株) 四国支店 総合人材サービス課 研修担当部長 橋 恵利子	13:30	入職手続・採用時健康診断	
15:10	(有)きらら倉の業務	(有)きらら倉 取締役 浜田雅典												
15:40	清和看護学院について	学院教務課 課長 武吉 照子												
16:10	施設見学													
17:00	終了		17:00	終了		17:00	終了		17:00	終了		17:00	終了	

研修は、近藤近江理事長より激励のことばから始まり、各部長、部門長、係長から方針や役割など組織の理解を深めるためのプログラム、医療人としての心構え、社会人としてのマナー、専門職としての基礎知識に関するものと、受講者にとってはなかなかハードな内容になっていますが、全員元気に終了しました。

参加者が本研修で学んだことを基盤に成長され、清和病院の提供するサービスに寄与されることを期待しています。

研修企画課 主任 岩崎和子

研修 1日目



組織について
知る

研修 2日目



組織の
理解を深める

研修 3日目



医療人としての
心構え

研修 4日目



社会人としての
マナー

研修 最終日



専門職としての
基礎知識



ひな祭り

3月9日（金）に2病棟2階にて『ひな祭り会』を行ないました。ひな祭りの話題があがると、「私も持ちよった。」「今も家に大事にしようちゅうはず。」「お祝いに人形をあげたことがある。」「子どもが幼い頃には毎年飾りよったで。」など、女性の患者様方からは雛人形や桃の節句にまつわる昔の懐かしい思い出話が多く聞かれました。

昔から日本で馴染みの深い女の子の健やかな成長を願った行事ですが、この日は患者様方の健やかな毎日を願い、桃色と白色のケーキを皆様で頂きました。患者様方にお内裏様とお雛様のパネルに顔をはめて頂き、記念写真を撮影しました。カメラを向けると恥ずかしそうにはにかんだ表情を見せてくださる方や、「〇〇さんも来てみいや！」と他の患者様をパネルにお誘いする声も聞かれ、楽しいひな祭り会となりました。

2病棟2階 作業療法士 西本 麻帆



お花見

青葉が美しい季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

清和病院では、患者様や利用者様、託児所子どもたちと一緒に、3月17日～4月7日までの間、8回に分けてお花見を行ないました。行先は佐川町役場や池川、龍王公園など様々な場所をご用意しました。今回は、4月4日に患者様と出掛けた、斗賀野の龍王公園でのお花見の様子をご紹介します。

当日は天気にも恵まれて絶好のお出かけ日和となり、患者様も久しぶりのお出かけとあって、出発の声をかけると「花見かえ、良いねえ早う行こう」と喜ばれていました。現地では公園のベンチを利用して、持参したお弁当を皆で食べました。

食後は各々、景色を眺めたり、公園内を散歩してまだ咲き残っている桜を見たりと自由に過ごしました。

患者様同士の会話もいつも以上に弾み「外で食べるのは久しぶりやね」「昔は車に乗って家族とよく出かけよったで」と話を花を咲かせていました。また公園には親子が遊びに来られており、子供の遊ぶ姿を見て皆さん「かわいいね」と目を細めていました。患者様の普段にない表情を見られることができ職員も嬉しい限りでした。

総合機能訓練課 作業療法士 川上 友和



いちご狩り

暖かくなり、過ごしやすくなってきた春真っ只中。4月9日より季節イベントとしてイチゴ狩りが始まりました。今年は7回に分けて、患者様や利用者様と出かけました。場所は須崎の観光農園ハレルと西島園芸団地の2箇所に決まり、今回は4月9日、10日、12日に行った須崎でのイチゴ狩りについて紹介させていただきます。

天気にも恵まれ、絶好のお出かけ日和となり、患者様も笑顔で出発されました。バスの中では、「イチゴ早く食べたい」「たのしみ」等の声が聞かれ、わくわくされている様子でした。バスから降り、ハウスの中のイチゴを見るとかけより、真っ赤なイチゴを選び、取ることに夢中になられ、中には他患者様やスタッフにイチゴを取ってあげていた患者様もおられました。ハウス内は、「ありがとう」「美味しいね」等の言葉が飛び交い、他病棟の方との良い交流の機会になったのではないのでしょうか。皆さん「お腹はったね」「食べすぎた」と言われるまでたくさんイチゴを食べ、お腹も心も大満足となるイチゴ狩りとなりました。

まだまだ4月いっぱい、イチゴ狩りが続きます。残りのイチゴ狩りも、皆さんにとって満足してもらえるようなイベントにしていきたいと思っています。

3病棟1階 作業療法士 小笠原 真由紀





ハッピーワーク ライフ通信



皆さんはワークライフバランス(以下WLB)という言葉聞いたことがありますか?仕事と生活の両立を無理なく実現できる状態のことを指します。

当院では2年前より師長会でWLB推進に取り組みはじめました。今回より活動を兼ねてWLB推進にまつわるお話を連載していきたいと思ひます。

まず1回目は公休数についてお話しします。皆さんもご存知の通りお休みの数は125日あります。今は当たり前のように休んでいますが、以前はカレンダー通りの公休数でした。希望者だけが有休を取り、希望できない職員は消化できていませんでした。そこで、職員全員が分け隔てなく休めるように変更してくれたのです。月20日勤務日なので、3日に1度は休みの計算になります。それとは別に連続休暇が2日あります。公休をくっつけると何日でも休めます。これは、近隣施設と比較しても劣ってはいない数です。しっかり休んで仕事を頑張る、とても大切なことです。

次回はお祝い金についてお話しします。ご期待ください。

WLB推進委員会 高木 和



～ここに一闪あり～

私は理学療法士をしており、患者さんに歩行訓練等を行っていただき、基本的な能力の改善・生活の質を高めていけるようサポートしています。

私が日々、取り組んでいることは、健康づくりを行っています。主に食事管理・ジムでのトレーニングを取り入れており、糖質・脂質を抑えたタンパク質が中心となる食事、ウエイトトレーニングで雨や風に負けない身体を目指しています。私の経験上、筋力トレーニングは永久の処方箋と考えており、風邪等の症状が比較的少なく仕事・私生活において積極的に活動が行えています。

今後もより自分自身のレベルアップを図りつつ、アクティブな生活をおくっていきたくと考えています。

総合機能訓練課 理学療法士 堤 雄



健康レシピ 栄養科

春キャベツの梅ポン酢和え

若葉が薫る季節となりましたが、いかがお過ごしですか。寒さも和らぎ、過ごしやすくなった一方で、新しい環境に慣れず体調を崩してしまう方が多い時期でもあります。今回は疲労回復や免疫力向上にも効果がある、旬の春キャベツを使った1品を紹介します。

【栄養量】 エネルギー：148 kcal

食塩相当量：2.6 g

材料
(2人分)

- 春キャベツ …… 中 1/2 個
- 梅干し …… 2～3 個
- ポン酢 …… 大さじ 1
- ごま油 …… お好みで
- 青しそ …… 5 枚

作り方

- ①キャベツはざく切りにし、さっと湯通しする。
- ②梅干しは種を除き、細かく刻みポン酢と合わせる。(お好みでごま油を小さじ1/2程度加えても可)
- ③キャベツの粗熱が取れたら②を加え、混ぜ合わせる。
- ④お皿に盛り付け、青しそをのせる。



【キャベツの栄養・効能効果】

キャベツには、抗酸化作用、疲労回復等に効果があるビタミンC、胃や十二指腸の健康を保つビタミンU、血液凝固作用のあるビタミンK等、など様々な栄養素を含んでいます。中でも、イソチオシアネートには発がん性物質の活性化を防ぎ、無害化する効果があります。

地域の皆様へ

老後の暮らしを応援します。
見学や詳細等について、お気軽にお問い合わせ下さい。

サービス付き高齢者向け住宅 『アットホーム ゆるり』

〒789-1202 高岡郡佐川町乙1 7 7 5 番地4



TEL 22-0300(代表)

おしらせ

4月から「国民健康保険 被保険者証」が変わっています。保険証の色も茶色に変わっています。古い分は3月末で有効期限が切れていますので、受診に来られる時は、新しい保険証を持って来て下さい。

また、外来・入院患者様とともに毎月1回、受付にて保険証の提示をよろしくお願い致します。